

令和元年 12 月 10 日  
栗東市バス対策地域協議会

## 栗東市バス交通体系見直しの考え方について

### 1. 交通体系の見直しについて

栗東市内における地域公共交通は、鉄道、路線バス、コミュニティバス・タクシー、民間タクシーが運行している。鉄道は、JR 琵琶湖線(栗東駅)と JR 草津線(手原駅)の 2 路線 2 駅が市内に立地し、また JR 琵琶湖線草津駅・守山駅が市域に近接して立地している。路線バスは、帝産湖南交通(株)4 路線と滋賀バス(株)1 路線の計 5 路線が運行されている。また、これを補完するコミュニティバス「くりちゃんバス」5 路線とコミュニティタクシー「くりちゃんタクシー」1 路線 6 系統を栗東市が運行している。加えて、民間タクシー事業者が駅や営業所を拠点として運行している。これらの地域公共交通により、通勤・通学交通や、高齢者や障がい者等の移動制約者に対する生活交通等を確保している。

今後、栗東市では、少子高齢化に伴う高齢者の増加や、高齢者による自動車運転免許返納の進展等により、移動制約者の増加が見込まれるため、地域公共交通の必要性・重要性はますます高まっていくと考えられる。

一方で、栗東市では、少子高齢化に伴う社会保障費等義務的支出増加と税収減が見込まれており、地域公共交通サービスを無制限に拡大していくことが困難になると考えられるため、持続可能な地域公共交通の維持・確保策を検討していくことが喫緊の課題となっている。

以上を踏まえ、より多くの市民等にコミュニティバス・タクシーを含めた地域公共交通を利用してもらうため、地域ニーズにあったサービスを提供し、かつ効率的な運行体系を構築し、もって魅力的な地域公共交通を形成していくことを目的とし、栗東市がコミュニティバス・タクシー導入時に策定した「栗東市バス交通体系計画(平成 15 年 3 月)」の見直しを行った。

## 2. くりちゃんバス・タクシー見直しの考え方

くりちゃんバス・タクシーは、地域ニーズにあったサービス提供と効率的な運行体系の構築により、もってより多くの市民等に利用される魅力的な地域公共交通を形成していくことを目的とし、路線等の改正を検討していくものとする。

改正に当たっては、次の考え方のもとで実施する。

### <栗東市におけるくりちゃんバス・タクシーの考え方>

【考え方】	【施策（案）】
地域公共交通網の利便性向上	・人口分布や高齢化等を踏まえ、バス路線延伸や停留所新設等を検討 ・草津市・守山市と連携したバス運行の継続
バス等の利用環境改善	・停留所の改良を実施 ・わかりやすさを重視し、くりちゃんバス時刻表を改善
鉄道・バス・タクシーの乗継改善	・鉄道のダイヤを踏まえ、バスのダイヤを調整 ・くりちゃんバス時刻表に乗継ぎ案内を掲載
持続可能な地域公共交通の維持確保	・くりちゃんバス乗務員の勤務状況改善 ・通学におけるくりちゃんバス・タクシー活用 ※通学利用に対応するため、時刻表等を一時的に改正 ・利用状況等を踏まえた路線の検討
持続可能な運行に向けた利用促進	・くりちゃんバス時刻表改善

#### (1) 路線毎の考え方

路線毎の考え方は、次表のとおりである。くりちゃんバス・タクシーは、令和2年10月改正を目途とする。

なお、くりちゃんタクシー金勝循環線（観音寺線）は、中学生の通学利用があるため、学校の新年度となる令和2年4月から改正して対応する。

#### (2) バス等の利用環境改善・持続可能な運行に向けた利用促進

利用環境の改善のため、令和2年度は次の取組みを実施することを検討している。

- ①くりちゃんバス時刻表を分かりやすく改良
  - ✓主要な施設に行く場合の乗継案内表示
  - ✓くりちゃんタクシーの利用方法を大きく表示
- ②バス停上屋の改修

表 くりちゃんバス・タクシー改正にあたる路線毎の考え方

路線	経緯と現状	方針(案)
A. 大宝循環線	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 30 年 10 月 守山駅西口まで延伸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回改正後の利用が好調なことから、大幅な見直しなし</li> <li>運行ダイヤは草津駅での乗継ぎを考慮したものへの改正を検討</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★草津駅 18:00 出発の最終便については、草津線との乗継ぎを考慮し 5 分程度の繰下げを草津市・守山市と協議した結果、運行開始から 1 年しか経っていない為、もう少し様子を見ることとした。見直す場合は、乗降客数等を考慮したうえでダイヤ全体を抜本的に見直すこととする。</li> <li>★見直しの時期は、令和 3 年度以降を想定。</li> </ul>
B. 草津駅・手原線	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 15 年 5 月 運行開始</li> <li>平成 16 年 10 月 市役所～なごやかセンターまで延伸</li> <li>平成 20 年 10 月 早朝・晩の減便等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね現状維持</li> <li>運行ダイヤは手原駅からの乗継ぎを考慮したものへの改正を検討</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★下り手原駅発の一部の便について、5 分程度繰下げ。(草津駅発の時間は変更なし。)</li> <li>★現行ルートの一部を変更。 ※「まちづくり基本構想(後継プラン)」地区への企業集積が進む中で、地域内における就労者の利便性向上。</li> </ul>
C. 宅屋線	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 28 年 10 月 守山駅東口まで延伸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回改正後の利用が好調なことから、見直しなし。</li> </ul>
D. 葉山循環線	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 15 年 5 月の運行開始以来 4 回の見直し</li> <li>利用者の増加に伸び悩む</li> <li>運行体制上、運行時分の増加を伴う改正は減便等なしには難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行体制を踏まえ運行便数や運行路線等を総合的に検討</li> <li>※治田循環線・葉山循環線は、過密な運行ダイヤとなっている現状があり、乗務員の労働環境改善のため、減便もしくは車両の増備等を含めた検討の必要性について運行事業者より指摘</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★治田循環線と運行を分離し乗務員の労働環境改善。</li> <li>★運行分離により生じた余裕を活用し、路線・ダイヤを見直し。 ✓北尾団地・三菱重工まで延伸。 ✓便数を現行の 7 便→9 便に変更。</li> <li>★済生会病院の発着時間を原則として統一(パターンダイヤ化)。</li> </ul>
E. 治田循環線	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 15 年 5 月の運行開始以来 4 回の見直し</li> <li>利用者の増加に伸び悩む</li> <li>運行体制上、運行時分の増加を伴う改正は減便等なしには難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行体制を踏まえ運行便数や運行路線等を総合的に検討</li> <li>※治田循環線・葉山循環線は、過密な運行ダイヤとなっている現状があり、乗務員の労働環境改善のため、減便もしくは車両の増備等を含めた検討の必要性について運行事業者より指摘</li> <li>運行当初と比較し人口増加の見られる地域への停留所設置を検討</li> <li>金勝地域内外を結ぶアクセス改善策を検討</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★葉山循環線と運行を分離し、(仮称)治田金勝線として再編。</li> <li>★運行分離により生じた余裕を活用し、路線・ダイヤを見直し。 ✓便数を現行の 8 便→10 便に変更。</li> <li>★ルートの分かりやすさ向上のため、循環型から直行型に変更。</li> </ul>
F. 金勝循環線	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 15 年 5 月 美之郷線・成谷線・東坂線で開始</li> <li>翌年 5 月に観音寺線・走井線・浅柄野の 3 路線を追加</li> <li>予約時間の見直し、フレンドマートまでの延伸、予約電話のフリーダイヤル化など</li> <li>平成 31 年 4 月 通学利用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一定の人口があり、かつ高齢化が進み利用者の増加が見込まれる地区について、くりちゃんタクシーの利便性向上(延伸や経路変更等)を検討</li> <li>利用が見込まれる施設を経由するよう経路変更を検討</li> <li>通学利用へ対応するため時刻表の一時的な改正を検討</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★美之郷線：ルモンタウン内への路線延伸。 ※当住宅地は山地を切り開いた住宅地であり、他地区に比べ勾配がきつい。また、人口が約 1,000 人と市内でも規模の大きい住宅地であり高齢化が進む。</li> <li>★美之郷線：栗東診療所前に停留所位置変更。</li> <li>★観音寺線：観音寺地区の中学生の下校のための一時的な対応として 18 時台 1 便を追加で設定</li> </ul>
(金勝地域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>帝産湖南交通が金勝線(栗東駅発着)と金勝線(草津駅発着)を運行</li> <li>金勝地域内はくりちゃんタクシーが網羅</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金勝地域内外を結ぶアクセス改善策を検討</li> <li>※バス事業者の乗務員不足等や、既存の地域公共交通(路線バス、民間タクシー、くりちゃんタクシー)への影響への考慮が必要</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★金勝地域のバス路線確保のため、治田循環線を再編し(仮称)治田金勝線を設定。 ✓コミュニティセンター金勝から乗り換えなしで市の主要施設や済生会病院、また手原駅に行ける路線を設定。 ✓便数は 10 便と市街地を走るくりちゃんバスと同様数を設定。 ✓朝の通勤・通学用として手原駅で京都や大阪に直通する電車へ接続。</li> </ul>

※検討中のため、交通事業者との調整等を踏まえ変更の可能性がある